



平成27年度修学旅行（12月3日～5日）



おもな日程

- 1日目[薬師寺（写真左）、東大寺、清水寺]
- 2日目[二条城、金閣寺、自主研修]
- 3日目[U S J]

生徒の感想 「修学旅行で一番楽しかったのは奈良公園だったと思う。U S Jだと人が多すぎて疲れるし、乗り物には待ち時間がありすぎて乗りたくないし、他のお寺見学などはヒマだったし、

150円でしかも一人でエサをあげて楽しめるなんて最高だと思った。大人の鹿にあげるより子鹿にあげるほうがかわいかった。」

「自分の修学旅行の思い出は駄菓子屋さんに行ったことです。この駄菓子屋さん（写真右下）は関ジャニ∞の丸山君（マル）が小さいころからよく行っている店です。ずっと前から行きたいと思っていた場所に行くことができただけでなく、お店のおじさんからマルの話を聞いてとてもよかったです。マルの優しさや人柄を改めて感じ、写真やサインなどコーナーがあってすごく感動しました。ものすごく楽しくて京都に来てよかったです。」



冬休み前集会教頭あいさつ 12月21日

「新年の目標を決めよう」

- ・今年の実省を行う。（よかったこと、できなかったこと）
- ・新年の目標を決める。（方法、日程、準備）

平成27年（2015年）の定時制生徒の頑張り

毎日の学習、行事や部活動への取り組み、高校生未来創造支援事業の発展的な学習発表、閉校記念行事への取り組み

平成28年（2016年）の定時制課程の変化と社会の動き

大館鳳鳴高校定時制課程への移管、独立校舎での学校生活
地域の中の「桜楯館」

選挙権年齢引下げ、人口減少社会



薬物乱用防止教室（12月17日～講師:大館警察署少年課）

「薬物はこうやって断る！」



薬物は思いがけないところから近づいてきます。今回は「よく知っている高校の先輩の斉藤さんから薬物を勧められる」という場面設定で、大館警察署の警察官（写真左と右）が勧め役と勧められる生徒の友人役を演じてくれました。生徒の代表（中央2人）が勧められる生徒役を演じました。代表の二人は何度も断ろうとしましたが、相手はとても上手で、最後には手

渡されてしまいました。その瞬間、様子を見ていた警察官（司会）に「薬物所持の現行犯！」として逮捕されてしまいました。

このように、薬物乱用は使用して体を壊すばかりではなく、無理やり持たされても犯罪にかかわっていることになってしまうなど、人生に大きなダメージを与えることとなります。薬物に対しては、「断る。絶対に受け取らない。できるだけ早くその場から離れる。」を心がけましょう。何かあったらすぐに学校や警察に相談してください。

（生徒の感想）

「薬物は本当に危険なものだと改めて知りました。」

「薬物を乱用すると心と体が壊れてしまい、人生がめちゃめちゃになってしまう。」

「薬物乱用者の顔を初めて見た。ああなりたくないから断る。」

「自分が自分でなくなることが怖い。」

「薬物乱用をしているような危ない人たちにもかかわらないようにする。」

「できるだけ早く逃げたり、理由をつけてその相手と早めに別れる。」

「断り方を教えてもらった。もしそうなったら今日学んだ断り方を生かしたい。」

1月の行事

月日	曜	1月の行事
1/13	水	冬休み明け集会 課題テスト①
14	木	課題テスト②
22	金	総学研究発表会（3・4年）
28	木	後期期末考査（卒業予定者）①
29	金	後期期末考査（卒業予定者）② H28高校入試【前期選抜】



今年一年ありがとうございました。

皆様よいお年をお迎えください。

（定時制課程職員一同）